

アフリカの大地が生んだ、リズムの申し子たちがやってくる!!



ジンバブエの 伝統音楽と ダンスを楽しむ夏

ジンバブエ伝統の音楽とダンス

JENAGURU

ジャナグル

ToyToy(小川基) THE人生ズ

2015年7月4日(土)【開場】14:00【開演】14:30

札幌エルプラザ 3階大ホール 札幌市北区北8条西3丁目

大人：前売り 1,500円 / 当日 2,000円 障害者：1,000円 (前売り・当日同額)

中高生：500円 (前売り・当日同額) 小学生以下：無料

主催 / NPO法人 札幌障害者活動支援センターライフ お問い合わせ / 共働サービスたねや TEL 011-613-0611 (担当:村上)

JENALIFE

ジンバブエの伝統音楽とダンスを楽しむ夏



ジャナグルジュニアは、ジンバブエの伝統音楽・ダンスを ジャナグルアートセンターで学ぶ生徒によるグループです。

南部アフリカに位置するジンバブエは、1980年にイギリスから独立するまで、南アフリカと同様に人種隔離政策が敷かれており、伝統音楽は公的な場所では演奏することができませんでした。音楽がきっかけで1986年にジンバブエに移住した小樽出身の高橋朋子さんは、独立後も音楽業界を白人の会社が独占するシステムを変えようと地元のミュージシャンと1992年にジャナグルアートセンターを設立。才能がありながら楽器にアクセスできない子どもたちに伝統音楽を教え、日本演奏ツアーを通して異文化学習、教育の機会を与えるNGO活動を続けています。



ToyToy (小川基)

アイヌ文化継承者として活躍中のアーティスト。ToyToyとはアイヌ語で「土の魂」を意味する。アイヌの楽器トコリから奏でられる音は、いつまでも心の中に残る不思議な音色。演奏や切り絵、舞踊などを通してアイヌ文化やそこに込められた「想い」を伝えている。



THE人生ズ

障害があるものもないものも、共に一つ屋根の下で暮らす、共同住居の日常から生まれた音楽隊。音楽的知識があるがなかるうが、障害があろうがなかるうが、人を楽しませたい、そして自分も楽しみたいという気持ちを前面に、メトロノームに矯正されたリズムではなく、原始的な人間の鼓動・ハートビートミュージックを奏でます。

タイムテーブル

- 14:00 開場
- 14:30~14:45 THE人生ズ
- 14:50~15:05 ToyToy
- 15:10~16:00 JENAGURU
- 16:00 写真撮影等交流の時間
- 16:30 終了



ジャナグル (JENAGURU)

音楽なしでは一日が始まらないほど音楽が盛んな国ジンバブエ。ジンバブエの伝統楽器・歌・ダンスをジャナグルは世界に届けます。



LIFE Sapporo Support Center for Persons with Disabilities

NPO法人 札幌障害者活動支援センターライフ

障害のある人ない人をはじめ、社会的に不利な状況にある人たちも含めた、共に働き、共に生きていく「社会的事業所」づくりを展開しています。



JENALIFE

国・人種に違いがあっても、障害があってもなくてもみんな一緒！差別の無い平和な世界を！一歌やダンスでの活動やオリジナルグッズの作成などで、互いに楽しみながらそれぞれの活動を発信しています。

2015年7月4日(土) 【開場】14:00 【開演】14:30
札幌エルプラザ 3階大ホール 札幌市北区北8条西3丁目

主催 / NPO法人 札幌障害者活動支援センターライフ
お問い合わせ / 共働サービスたねや TEL 011-613-0611 (担当: 村上)

交通機関

- JR札幌駅北口より徒歩3分
札幌駅北口地下歩道出口12番機から建物の中まで直通
- 地下鉄南北線さっぽろ駅より徒歩7分
- 地下鉄東豊線さっぽろ駅より徒歩10分

